



平成29年度

自治体の中小企業支援

地域が10年後、20年後に、より活性化しているためには、「稼ぐ力」のある元気な企業の存在とともに、新たな創業が活発であることが必要です。この研修では、企業活動の奥深さと多様性について学び、地域の宝である企業が発展するために、行政はいま、何ができるのか、何をなすべきなのかを考えます。

研修のポイント

- 1 企業経営の仕組みや、それを取りまく環境を理解し、自治体による支援の課題と意義を学びます。
- 2 地域に活力と稼ぐ力をもたらしている、企業活動の重要性について理解を深めます。
- 3 地域を熟知している自治体職員だからこそできる支援、いましなければならない支援を考えます。

開催要領

日程 平成29年7月10日(月)～7月12日(水) (3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 地域振興・企業支援に関心のある市区町村の職員、商工会議所及び商工会の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数 30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成29年5月29日(月)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp 【ホームページ】 <http://www.jiam.jp>

平成29年

7月

10日(月)

11:00～ 入寮受付・昼食

12:30～ 開講・オリエンテーション

13:00～14:30

講義 イノベーションと地方創生

関西学院大学経営戦略研究科 教授 玉田 俊平太 氏

少子高齢社会の到来で労働人口・貯蓄率ともに低下するなか、産業の成長と高付加価値化のためにイノベーションが不可欠です。本講では、イノベーションの起こしかたについて分かりやすく解説いただきます。

14:45～17:00

講義・演習 ビジネス(企業経営)とは何か ～決算書から考える利益構造～

関西学院大学商学部 教授 梶浦 昭友 氏

決算書、とくに貸借対照表と損益計算書における、企業の資産・負債の意味と利益の計算のしくみについて、企業の公表資料を読み解きながら学びます。あわせて、企業状況を総合的に判定する基本指標にも言及いただきます。

17:30～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25～12:00

講義 企業の活動を支える産業振興の役割と地域社会の存在

福山大学経済学部 教授 中沢 孝夫 氏

観光・ものづくりといった地域経済は、産業の振興によって支えられています。そして産業・企業は地域社会の存在によって成立します。地域社会は、それぞれの歴史を経ながら現在に至っていますが、その継続には絶えず新しい生命力を必要とします。いま自治体に問われていることを考えます。

13:00～14:30

講義 中小企業への支援策を考える ～経営改善、販路・売上拡大～

富士市産業支援センターf-Bizセンター長 小出 宗昭 氏

自治体から企業への支援策を、これまでのf-Bizの取り組みから学びます。また、企業をとりまく環境や、国の施策の意義にも、視野を広げ理解を深めます。

14:45～15:45

対談 中小企業への支援策を考える ～経営改善、販路・売上拡大～

富士市産業支援センターf-Bizセンター長 小出 宗昭 氏

岡崎ビジネスサポートセンターOKa-Bizセンター長 秋元 祥治 氏

地域には多くの様々な企業があります。一つひとつの企業に適切な支援をし、小さなイノベーションを次々に引き起こすためには何が必要か。支援に携わってきたお2人の対談から学びます。

16:00～17:30

演習 中小企業への支援策を考える ～経営改善、販路・売上拡大～

富士市産業支援センターf-Bizセンター長 小出 宗昭 氏

岡崎ビジネスサポートセンターOKa-Bizセンター長 秋元 祥治 氏

受講者の自治体の企業へのアプローチ方法と支援策を考えます。

富士市産業支援センターf-Biz(平成20年～)とは、
岡崎ビジネスサポートセンターOKa-Biz(平成25年～)とは、
企業へのワンストップ窓口やコンサルティングを行う富士市、岡崎市の公的施設です。

9:00～10:20

事例紹介 需要創出型の起業について

村楽エナジー株式会社 代表取締役 井筒 耕平 氏

「自由な発想で事業を起こし、しっかり稼ぐ」という起業が、需要創出だけでなく地域課題解決も担っています。実践者・コンサルタントの立場からお話いただきます。

10:35～12:00

講義 事業承継支援について

ジュピター・コンサルティング株式会社 代表取締役(中小企業基盤整備機構 事業承継コーディネーター) 大山 雅己 氏

事業承継に向けた早期・計画的な準備の重要性や、昨年12月に公表された「事業承継ガイドライン」にこめられた支援体制強化の方向性、また自治体だからこそできる効果的な支援は何かなどについて学びます。

13:00～14:30

講義 伝統産業の活性化で地域を元気に

株式会社能作 代表取締役社長 能作 克治 氏

高岡銅器の鋳物メーカーが、400年前から高岡の地に継承される伝統の技術をもとに、デザインとマーケティングの工夫により事業を展開し、新たな需要も生み出しています。そしていま、「産業観光」をコンセプトに、地域に新たな働きかけを始められた思いなどを伺います。

14:30～15:00 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

平成29年

7月

12日(水)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。